

理由

無産階級運動は、経済行動と政治行動と相並進すべきものであると云ふことは論ずるまでもない。そして前者は労働組合に依り、後者は無産階級に依るのである。我々の代表的政見として既成の農民組合及び労働組合の代表によつて組織されたのが、即ち労働階級の代表である。是らば同政見は果して然らば、於て無産階級の政治行動を継続する上に、未組織労働者を組織するたぬに適當なるものであるかと云ふに、甚だしいかいはしいものである。殊に我々が深く考へねばならぬことは、組織当初既に物議を醸したる左傾派の加入問題である。然し同党が固守執行委員會は彼等左傾派の加入を八対九を以て決したのである。此後同党は別箇の指道方針を存する団体が存在し運動すべきことを、之を以て去すの所以である。

決議全文

決議全文一くり、東同盟を經て中央委員會へ提出すること

▲名稱変更の件 (藤岡文彦提案)

決議全文

- 一、関東食料品労働組合とする
- 二、総同盟内に食料品部を設けるやう提議する

理由

現在総同盟の組織が未だ完成の域に達して居ないと云ふ事は何人も認むべきであつて、我々は一時も早く総同盟加盟の組合を産業界別に整理して其組織の完備をはかるねばならぬ。其前提として我々組合は名稱の変更をなし、之を各種食料品組合と職務提擧を以り、または令同の爲に努力せねばならぬ。之は必要の組織上の必要が、対外的には抗米等の場合、現在の名稱では醸造に限られるの感があつて不都合なるか、故に之を遷移する。之を以て提出する所以である。